

事務事業名		認可外保育施設児童対策事業				会計	一般会計					
事業種別		政策		開始	S47	終了						
課等名	子育て支援課		係等名	保育係								
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり									
	施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実									
目的	対象(誰・何を)	認可外保育施設で夜間の保育を利用している登録児童。				対象指標	指標名及び単位		24年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	夜間の保育を利用している登録児童の処遇向上。					認可外保育施設で夜間保育を実施している施設数		0			
	向上させたい上位施策の成果指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合										
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	夜間の保育を利用している児童数/夜間の保育を希望している児童数(%)				100	100	100	100			
	定性目標											
事業概要	<p>・この事業は認可外保育施設に現に入所している要保育児童について、これらの処遇向上を図ることを目的に、保育にかかる経費や職員の健康診断経費等を補助する。</p> <p>・飯田市の認可保育所では最長でも午後10時までの保育の実施であり、それ以降の夜間の保育や夜間のみの保育を希望するニーズに対応できていない。そこで、認可外保育施設でしかサービスを受けられない登録児童の処遇確保のため補助している。</p>											
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	夜間の保育を利用している児童の保育に係わる補助					夜間保育実施園数			0カ所			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		0	84	0	84	(県)認可外保育施設児童処遇向上等事業補助金千円(1/2)						
国庫支出金												
県支出金			41	0	41							
起債												
その他												
一般財源			43	0	43							
人件費計(千円)②		0		18								
正規職員所要時間				5								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		0	84	18	84							
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成24年度においても夜間保育に係る利用実績は無かったが、利用に備え予算措置する必要がある。											
改革改善の考え方	①問題点	夜間保育を利用した実績は無いが利用に備えて予算を確保する必要がある。										
	②改革提案	夜間保育の実績があれば、適切に補助する必要がある。また、ニーズも把握する必要がある。										